



## 5月の生活目標



田植えもほとんど終わり、春と言うより初夏を思わせる暖かい季節になってきました。花も桜からツツジ、そして今は藤の花が真っ盛り、学校の前の花壇では芍薬(しゃくやく)がきれいに咲き出しました。10日の勤労奉仕作業のころには満開になっていると思います。

さて、2日に毎月行う全校集会がありました。全校集会では各学年が担当して、生活目標を紹介しています。5月は4年生が担当で、2人の司会者を中心に、ユーモアたっぷりにコントを演じみんなを楽しませてくれました。

5月の生活目標は

### 人の話を最後までしっかり聞こう

です。大人になってもなかなか人の話を最後まで聞くことは難しいときがあります。ぜひ、子どもたちも、話をしっかり聞き、よく考えてから自分の意見が言えるようになってほしいと思います。家庭でも、お子様と話す機会を増やしてください。

# 大 平 台

沢小学校学校だより  
平成26年度第4号  
平成26年5月8日(木)



司会の二人、名前は？

カーン、りんりんは誰の役目でしょう？

さて、俺の出番かな？

子どもたちも新学年の生活に慣れてきたころだと思います。社会人や大学生にはよく5月病という言葉が聞かれます。新生活に慣れないことが原因ですが、これを乗り切れればまずは大丈夫だと思います。さて、小学生はというと、全校集会の中で1年生に学校生活は楽しいですかと聞いたら、みんなが楽しいと答えてくれたので、米小は大丈夫だなと少し安心しました。5月は遠足などの楽しい行事もありますが、授業もどんどん計画に沿って進められます。また、家庭学習もやるようになります。親(保護者)としては子どもに頑張って取り組んでもらいたいと思いますよね。そこで、子どもにどう接しながら家庭学習をさせたらいいのか考えたいと思います。



## やるぞ！家庭学習特集！



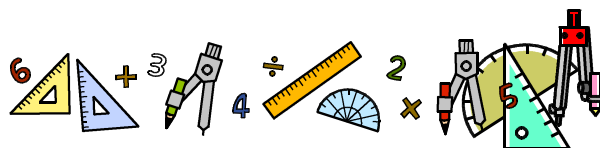
### 家庭学習は必要ですか！

この問いの答えは、必要です。授業中には「わかったつもり」だったのに、テストになるとできないことがよくあります。つまり、「わかったつもり」と「本当にわかった」ということとは違うのです。よく「聞いたことは忘れ、見たことは覚え、おこなったことは理解する」といわれます。「本当にわかった」というレベルにまで高めるには、学習後すぐに復習し、同じような問題を自分の力で繰り返しやってみることが必要です。授業中はなかなか習ったことの練習繰り返し学習ができません。だから、家庭学習で復習してほしいと思います。

じゃあ、どのくらいやればいいのか。本校では学年×10分を目安にしています。3年生以上には、継続プリント(算数)を宿題として毎日出しています。もしかしたら、子どもたちは面

倒だと感じていて、やらされているという気持ちではないでしょうか。本当は自分で課題意識をもって、宿題や課題の解決に向けて努力することが大切です。そこから、少しずつ、勉強に自信がもてるようになっていきます。

## 《家庭への一言アドバイス！》



### 1. 2年生は、「親子で一緒に学習する」

低学年は、家庭学習の習慣を身につけさせる大切な時期です。勉強している子どものそばにいて、勉強内容に関心を示し、勉強が終わったら、ほめてあげてください。しかし、低学年では、自分で、勉強する内容や方法を決められないので学校から宿題が与えられます。そのときは、まず、宿題をやり終えること、計算練習や漢字をくり返すなど、基礎的・基本的な復習をさせます。そのとき、文字や数字をていねいに書かせてください。そのことが、学習に臨む姿勢に反映されます。勉強が終わったら「よくがんばったね」「字がうまく書けたね」などと、ほめてあげてください。このくり返しが、「勉強は、できると楽しい」という気持ちを育てます。

### 3. 4年生は、「進んで学習する」

中学年になると、理科、社会科が増え、学習内容も少しずつ難しくなります。また、自立心が芽生えてくるため、親の直接的な指導を徐々に少なくしていき、自分から机に向かう心構えを育てていくことが大切です。しかし、まだ親の手助けが必要であるため計画的な学習をし、わからないことがあった場合の対応の仕方として、教科書やノートを見たり、それでも分からない場合は辞書や参考書などの使い方なども教えてください。

中学年の国語では、新出漢字を多く学習します。算数では分数や小数など難しい内容も増えます。宿題だけでなく、授業の復習をきちんとしておくことも大切で、そうしないと不得意教科を作ってしまう。

### 5. 6年生は、「自主的に学習する」

高学年は、学習内容もかなり難しくなります。そのため、得意教科、不得意教科がはっきり現れ始めます。高学年は、自立心が強くなりはじめ、親がそばにいと煩わしいと感じるようになることもあり、そばで勉強を見ている必要はないと思います。自主的な学習のポイントは、周囲からの賞賛と子ども自身の成功体験だと思います。できないことをけなさず、見守ってやること、そして、わからないことを聞きやすい家庭となる努力をしてほしいと思います。



(編集後記)

5年生12人の子どもたちと一緒に田植え体験をしました。靴を脱いで裸足で田んぼの中に入るととても気持ちがよかったです。地域の方々(保護者)の協力で毎年やっている行事であります。初めて田んぼに入る子もいれば、家が農家なので毎年手伝いをしているという子もいます。手で苗を植えることは今ではなかなかありませんので、とても良い経験になったのではないかと思います。9月の稲刈りが今から楽しみです。▼今日は123年生が遠足に行きました。複数学年と一緒に1台のバスで行くことが米沢小の特徴です。遠足をとおして仲良くなるだけでなく、上の学年はリーダーシップを学び、下の学年は集団行動の大切さを学びます。本校にとっては重要な行事の1つです。

